

「えひめ教育の日」推進会議定期総会 教育長あいさつ

〔 26. 5. 28 (水) 13:00~
県庁第1別館 11階会議室 〕

「えひめ教育の日」推進会議定期総会の開催に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

皆様方には、日頃から、本県の教育行政の推進に格別の御協力をいただきますとともに、「えひめ教育の日」の普及・啓発に対し、多大な御尽力を賜っており、この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。

さて、本年4月1日現在の本県の推計人口が、1,396,799人と、昭和21年以来、68年ぶりに140万人を割り込みました。また、子どもの数も一昨年と昨年を比較すると、1年で3千人減少し、県人口に対する子どもの割合が過去最低を更新するなど、人口減少、少子高齢化の進行による社会全体の活力低下が懸念されるところであります。

このような中、学校現場におきましては、児童・生徒の減少に伴い、子どもたちが切磋琢磨し合う機会が減少し、家庭においては教育力の低下が懸念されるなど、教育の面でもさまざまな課題を抱えておりまして、学校・家庭・地域、そして行政がそれぞれの役割をしっかりと果たし、連携、協働しながら、教育に取り組む体制整備がますます求められております。

こうした状況を踏まえ、「えひめ教育の日」推進会議におかれましては、県民総ぐるみで愛媛の教育について考え、行動する契機となる日として、毎年11月1日を「えひめ教育の日」と定め、推進フェスティバルや推進大会等を通じて普及・啓発に取り組んでいただいております。改めて感謝申し上げます。

県教育委員会といたしましても、今年度の教育基本方針・重点施策に「社会総がかりで取り組む教育の推進」を掲げ、「えひめ教育の日」の普及・定着を図りますとともに、学校支援地域本部等の教育支援活動の促進、企業・団体のデータベース化による学校教育活動への支援制度の整備のほか、県立高校におきまして、地域の人材を活用した土曜日の教育支援体制の構築に向けてモデル的に取り組むなど、具体的に連携・協働を進める対策の拡充に努めております。

どうか皆様方には、「えひめ教育の日」及び「えひめ教育月間」における活動の強

化、拡大をはじめ、関連事業の実施や県民へのPRなどに一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、「えひめ教育の日」が県民一人一人の心に根付き、「愛顔（えがお）あふれる愛媛県」の実現につながることを願いたしますとともに、御参会の皆様方の御健康と御活躍を心からお祈り申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。